

「春日部特別支援学校の活性化・特色化方針」

種別	知的障害	学部・学科	小・中・高等部	R4.5.1 児童・生徒数	(男) 229 (女) 115	計 344
アクセス	東武春日部駅東口より徒歩20分					
<教育課程等>						
<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア発達の観点から、小学部・中学部・高等部12年間を見通した段階的なカリキュラムを編成している。 ・どの学部においても時間割における「自立活動」を実践し、一人一人の課題に向き合った内容を実施し、全校的に公開授業、意見交換等の研修を行っている。 ・高等部は、2年次より生徒の課題別に教育課程を4つに分け、卒業後の進路を見据え、一人一人に応じた学習を行っている。(社会課程、総合課程、生活課程、重複課程) 						
<学校行事・部活動>						
<ul style="list-style-type: none"> ・運動会、文化祭(春輝祭)は、児童生徒の実行委員会の活動を中心に、全校一丸となり、日頃の学習成果を保護者・地域に向けて発表を予定している。 ・宿泊学習、社会体験学習など当日の活動だけでなく、事前・事後学習等の内容も充実させることで、生活経験の拡大を目指している。 ・高等部は部活動があり、サッカー部やバスケットボール部は特に力を入れて活動している。 						
<家庭・地域との連携>						
<ul style="list-style-type: none"> ・各学部とも地域の学校との交流会を継続的かつ定期的に行っている。 ・高等部の「社会課程」、「総合課程」では、地域企業での現場実習を実施、「生活課程」、「重複課程」では、校内で事務、清掃などの仕事を体験する職業体験を実施している。 ・就学、入学に向けた学校公開及び学校説明会を年7回実施している。 ・PTA活動の地域連携として、近隣の小・中学校5校と連絡会を持ち、PTAの情報交換を進めることで各学校間の相互理解を深め共生社会の構築を図っている。 						
<進路>						
<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度の進路状況として、企業就労は約3割、福祉サービスへの通所が約7割である。企業就労は、物流、清掃、接客、介護施設など多岐にわたり、福祉サービスでは就労継続支援B型、生活介護への通所が多い。これら進路決定に向けて高等部1年次に校内実習を行い基本的な実習を経験し、高等部で計5回の現場実習を実施している。 						

(※児童生徒数：R4.5.1現在、進路はR4.3卒業生の実績)

2 育成方針（埼玉県立春日部特別支援学校 ～児童生徒の成長物語～）

